

新聞で文章力向上

伊平屋小でNIE授業 記事の書き方など学ぶ



記事の書き方などを学ぶ児童ら＝7日、伊平屋小学校

【伊平屋】新聞を学習教材として活用している伊平屋小学校で7日、「新聞のしくみと書き方を知ろう」と題した合同授業が行われた。参加した4、5、6年の児童らは、記事の構成や見出しの仕方などを真剣に学んだ。担当はNIEアドバイザーで6年の担任、佐久間洋教諭。授業は、新聞の見出しやリード文、題字やコラムなどの新聞の構成から、5W1Hや重要部分から書く逆三角形



の見出しやリード文、題字やコラムなどの新聞の構成から、5W1Hや重要部分から書く逆三角形

見出しから記事の内容を当てさせたりすると、児童たちも次第に授業に引き込まれていった。新聞を使った授業について佐久間教諭は「毎日さまざまな情報に触れることで、子どもながらも社会性が芽生え、文章力が向上する」と述べた。参観した堀越泉校長は「作文や意見発表が苦手という児童たちが、1年後のくらい成長するかととても楽しみで話した。」

(野甫英芳通信員)